

公約

池田健一

平成 31 年／令和元年(2019)4 月 9 日(火)

- この内容は、添付やアーカイブするなりして、保存していきます。
- 今の私には、政治の都合とか、国の予算の都合とかは、わかりません。
- 実現してほしいことを公約とします。

妊娠・出産・保育園・幼稚園・小学校・中学校・高校まで、教育費と医療費の完全無償化

最終的な目標は、減少していく国民総数を、増加に転じることです。

生活できるのなら、過疎・陸の孤島・消滅自治体と言われている場所も、問題なくなるはずですし、今すでに都会から地方への移住は行われているようです。

ホームレスなどへの、住居と住所の提供

今、国内には 7,000 万もの建物があり、そのうち 1,000 万も空き家だそうです。

廃屋同然もあるでしょうが、そのままでも居住できるのも多くあるはずですが、

費用がそれほどかかるとも思えず、手続き上、実現していないだけでしょう。

全国民へ、生活費、月 7 万円、支給

怠け者が増えるという話もあるとは思いますが、7 万円では生活ギリギリです。

家賃 3 万円、食費 3 万円、電気代や水道代など 1 万円、それで目一杯でしょう。

飢えない、住居を失わない、必要最低限です。

生活保護は、福祉事務所に相談するようで、香川県内で生活保護を受けている人は昨年(2019)1 万 514 人いるそうです。

この制度によって、生活保護、年金制度、皆医療保険制度などは、廃止するので、

財政上はプラスになるかも知れません。

高額医療費補助制度で 10 万円とか 100 万円とかの還付が受けられているようですが、その制度もなくなります。

しかし、月 7 万円の支給が保証されているので、そこから捻出できるはずですが、月 1 万円の 100 ヶ月ローンみたいになるかも知れませんが。

いま、すでに、高額医療を受けることができない人は、沢山いるはずですが。

高額医療を受けることができないのは、お金を支払うメドがないからです。

しかし、月 7 万円の支給が保証されることにより、高額医療を受けることができるようになります。

月 1 万円の 100 ヶ月ローン支払いを組んでから、踏み倒される心配があるかも知れませんが、支給するのは国です。

支給する国から月 1 万円減額され、その金額が自動的に支払いに充てられます。

- **つまり、この制度の根本は、生活保護、年金制度、皆医療保険制度などに分割されている保護制度を一本化して、なおかつ、生まれる前の母親から死ぬまでの生涯に渡って適用する、ということです。**

今の予算でも、実現は不可能ではないはずですが。

死刑制度の廃止

刑務所制度の改善

外交政策の明確化

ご意見があれば、ツイッターにてお伝えください。

ツイッターのアカウントは、ホームページに載せています。

<https://e-computer.jp> (イーパソコン)